

第2回 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会
議事概要

事項	第2回阪神東部(猪名川流域圏)地域 総合治水推進協議会	出席 者	14名(随行者・事務局除く)
日時	平成28年3月23日(水) 14:00～16:00	場所	宝塚商工会議所 多目的ホール
内容	1 開会 2 議事 (1) 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について (2) 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画について ・阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画のフォローアップについて ・平成27年度の取り組み報告 3 意見交換 4 その他(連絡事項) 5 閉会		
資料	議事次第、出席者名簿、配席図 資料-1 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会 設置要綱 資料-2 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会 公開要領 資料-3 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 パンフレット 資料-4 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画のフォローアップについて 資料-5 平成27年度の取り組み報告		

1 開会

- ・阪神北県民局長から、開会の挨拶を行った。
- ・宝塚土木事務所所長補佐から、委員の紹介を行った。

2 議事

(1) 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について

- ・事務局から、資料-1により「阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会 設置要綱」の改正(委員の変更)の説明を行った。
- ・会長から、議事録署名人として多木委員を指名し、了承された。

(2) 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画について

- ・事務局から、資料-4により、阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画のフォローアップについて説明を行った。
- ・猪名川河川事務所、県、流域市町及び一庫ダム管理所から、資料-5により、平成27年度の総合治水に関する取り組み状況を報告した。

3 意見交換

(会長)

- ・流域対策「ポンプ施設との運転調整」については、調整会議が未実施として、目標を下回ったとの評価になっていますが、この点について詳しくご説明願います。

(猪名川河川事務所)

- ・洪水が発生している時に内水をポンプで排水し続けることによって、破堤等の懸念があるため、今年度、当事務所でポンプを止めた際の影響について、被害想定をしていました。
- ・この検討結果が整理できましたので、来年度、猪名川流域総合治水対策協議会のポンプ調整部会を開催し、ポンプ管理者との意思疎通を図っていきたいと考えています。

(県民委員)

- ・昨年度から委員として、協議会に参加させていただいており、地域でも研修会を実施するなど、総合治水の取り組みを進めています。
- ・資料-4について、目標を上回った、目標を達成した、目標を下回った施策の件数が表に書かれていますが、内容が良く分からなかったため、どのような数字をもとに評価しているのか、再度説明をお願いします。
- ・雨水貯留タンクの設置助成件数の評価についても、説明をお願いします。

(事務局)

- ・評価の詳細について説明が抜けており、申し訳ありません。評価の内容については、資料-4の2ページ目以降のフォローアップシートに記載しています。
- ・雨水貯留タンク設置助成の評価については、フォローアップシート流域対策の中程の欄に記載しています。
- ・各市町で雨水貯留タンクの設置費助成制度を設けていますが、H27年度当初予定欄の数値に対して、H27年度実績欄の数値が小さい数値になっているため、目標を下回ったと評価しています。
- ・また、フォローアップシート1枚目の河川下水道対策では、猪名川河川改修について、H27年度当初予定ではL=150mの護岸工事实施であったのに対して、H28.3末見込みではL=200mの工事が完了する予定となったため、目標を上回ったと評価しています。
- ・年度当初の予定値に対して、実績が大きければ目標を上回った、実績が小さければ目標を下回ったと評価しています。
- ・なお、表のみでは実際の取り組み内容がわかりにくいと思いますので、この後の取り組み報告で写真等を使用して、各事業主体から報告をいたします。

(会長)

- ・資料-4フォローアップシートに記載されている平成27年度実績値について、現時点で更新されているものがありました。
- ・更新されている数値については、会議後に資料を修正したいと考えますが、よろしいでしょうか。
- ・特に異議がありませんでしたので、資料の修正を行います。

(大阪府)

- ・フォローアップシートでは、H28年度以降ため池の事前放流の取り組みを実施されるように書かれていますが、具体的な取り組みを可能な範囲で教えてください。

(阪神北県民局)

- ・ため池の事前放流は、実施主体がため池管理者であり、ため池管理者の負担を伴うので、ため池管理者の理解を得た上で実施していく必要があります。
- ・現在、ため池管理者の研修等で説明を行いながら、可能な範囲で進めていきたいと考えています。

(会長)

- ・宝塚市の意欲的な取り組みとして、地域ハザードマップの外国語対応として中国語、ポルトガル語、韓国語の記載をされていると伺いました。
- ・この取り組みについて、ご意見をお願いします。

(宝塚市)

- ・他市もいろいろな取り組みをされていると聞いており、外国語対応のパンフレット等の作成は進められていると思います。

(会長)

- ・次回以降、外国語対応について、是非他の市町からも報告をお願いしたいと思います。

(県民委員)

- ・猪名川町の取り組みの松茸菌の植菌について、今年度の成果を教えてください。

(猪名川町)

- ・松茸山再生事業は、松茸が沢山生えてくるような元気な松林の再生を目指した事業です。
- ・当初は草刈等のみの事業でしたが、H25年度から、松茸菌の植菌作業をしています。
- ・土と松茸菌が入ったビニールチューブを、掘り起こした松の根元に差し込み、埋め戻しを行っています。
- ・松茸菌の定着については、半年に一回、樹木医等に確認いただいておりますが、現時点では、菌の定着の確認には至っていません。
- ・樹木医の話によると、人工的な松茸菌の定着は非常に難しいと伺っています。
- ・本事業は、元気な里山の再生が目的なので、気長に地道な作業に取り組んでいきたいと考えています。

(県民委員)

- ・川西市の報告にあった土嚢製造器が、どのような物か教えてください。建材屋で売られているものと同じでしょうか。

(猪名川河川事務所)

- ・土嚢製造器は、上部にホッパーが、下部にベルトコンベアやホッパーから土を出す機械がついており、自動的に袋に土を装填するものになっています。
- ・3秒から5秒に1個程度の製造が可能で、市町の災害に応じて出動できる体制になっています。

(県民委員)

- ・最明寺川と県道尼崎池田線の交差部の橋の下にヘドロがよく貯まっています。下流側に風船ダムがあり、ヘドロが貯まるようになっています。
- ・水の流れを確保できるように対応をお願いします。

(阪神北県民局)

- ・最明寺川の加茂橋下についてのご意見でよろしいでしょうか。
- ・浚渫については、各地の要望に応じて、緊急性を判断して対応しています。
- ・今回の件については、初めて伺いましたので、現場を確認し対応を考えたいと思います。

(県民委員)

- ・伊丹市の雨水浸透柵設置の取り組みは、開発業者に設置してもらおうとのことですが、設置後、泥等が貯まって柵が詰まった場合、柵の再生や清掃等の指導はどのようにしているのか教えてください。

(伊丹市)

- ・雨水浸透桝という性格上、目が詰まる可能性はあると思いますが、あくまで伊丹市では開発時点で雨水浸透桝の設置を指導しているのみで、再生や清掃の指導までには至っていない状況です。
- ・ただし、マンション等では排水設備の定期的な清掃がありますので、それによりある程度詰まりの防止ができると考えています。

(県民委員)

- ・尼崎市の報告で、古い下水管の内部に配筋をして管を再生していますが、この場合内径が小さくなると思います。計画流量は確保できているのでしょうか。

(尼崎市)

- ・下水道管渠の内側に樹脂を巻いて管を再生していますが、それに伴い内径が少し小さくなります。
- ・ただし、従前のコンクリートの内面より滑らかな素材を使用していますので、流量計算の結果でも計画流量を確保できるようになっています。

(県民委員)

- ・雨水貯留タンクについては、設置数が徐々に増えてきていますが、なかなか普及していない状況です。各自治会にタンクをモデル設置すれば、住民に理解されより普及が進むのではないかと思います。

(会長)

- ・ご意見として、議事録に記載し、各市町の検討をお願いすることにしたいと思います。

(尼崎市)

- ・雨水貯留タンクの設置助成について、先ほどの報告で、助成数が10件に増えたと申しましたが、尼崎市域全域で10件ということであり、今回の猪名川の流域に関しては、先ほどの報告から数値は変わっていませんので、訂正します。

(会長)

- ・本日は、推進計画のフォローアップと平成27年度の取り組み報告をいただき、また皆様から色々なご意見をいただきました。
- ・総合治水の推進については、流域対策を主体に具体的な取り組みを増やし、それを共有して、取り組みを拡大していくことが重要であると考えていますので、今日ここでお話をさせていただいたことは非常に有意義であったと思います。
- ・今後、多くの流域対策に取り組んでいただくことを期待しています。
- ・引き続き、行政委員の方には行政施策の推進とその報告、地域委員の方には協議会参加による忌憚のないご意見をお願いしたいと思います。

4 その他

(事務局)

- ・本日の議事要旨はできあがり次第委員の皆様へ送付しますので、ご確認をお願いします。
- ・来年度以降も引き続き計画のフォローアップについて議論いただく予定としています。
- ・推進協議会等の日程が決まりましたらご連絡差し上げますので、よろしくお願いします。

第2回 阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進協議会 出席者名簿

区分	所属	職名	氏名
学識経験者	神戸大学 教授		大石 哲
国	近畿地方整備局 猪名川河川事務所	所長	山下 尚
兵庫県	阪神北県民局	局長	多木 和重
	阪神南県民センター 西宮土木事務所	所長補佐	野崎 敏
市町	尼崎市 都市整備局 土木部 河港課	課長	柴田 俊樹
	伊丹市 総務部 危機管理室	主幹	小谷 浩一
	宝塚市 都市安全部 生活安全室 水政課	室長兼課長	足立 孝博
	川西市 都市整備部	部長	朝倉 一晃
	猪名川町 まちづくり部 建設課	課長	佐々木 規文
県民	伊丹市自治会連合会	代表理事	坂上 啓一
	宝塚市第5地区民生児童委員協議会	会長	福住 美壽
	川西市加茂小学校区コミュニティ推進協議会	会長	白崎 邦男
関係団体	独立行政法人水資源機構一庫ダム管理所	所長	宮内 茂行
オブザーバー	大阪府 都市整備部 河川室 河川整備課	主査	松枝 俊明

議事録確定署名人

会長：神戸大学 教授

大石 哲

阪神北県民局長

多木 和重